

お Кейコごとの中には、ひょんなきっかけで仕事で力を発揮するものも。学びの威力は、予想以上に幅広いぞ。

仕事にも思わぬ効果があった! 部門

恩地さんは、福岡で勤務していた頃、趣味で中国語を勉強していた。そんな背景から、社内で中国語が堪能という噂が広まり、突然、京都にある海外営業部への異動が決定。ところが、実際は大学時代からなんとなく勉強を続けていただけで、ほとんど話せない。正直にその旨を話したが、上司や同僚には「謙遜」と思われるばかりで、異動2カ月後に台湾と香港への出張を打診された。そこで、スクールの先生に手伝ってもらいながら、中国語でのプレゼン準備に取り組んだ。「学んだ知識をフル活用してプレゼンは成功し、自信ができました」。

恩地さんの学びデータ

学んだスクール	京都中国語スクール アーキ・ヴォイス
学んだ内容	目的やレベルに合わせて、ビジネスシーンの会話や文法、学びたい内容をマンツーマンレッスンで受講。
学びのペース	週1回（1レッスン1時間）、仕事が休みの土曜日を利用して通学。
学びの費用	8万4000円 ①1万円、②チケット制5回1万8500円 (合計費用は1カ月5回・4カ月分)
学び歴	4カ月



恩地浩史さん(29)

大学卒業後、印刷関連の機械メーカーに勤務。今春から海外営業部へ。新部署では習得した中国語を活かし、中国ビジネスの架け橋となる立役者として奮闘中。

中国語の知識をフル活用し、出張先の台湾・香港で、プレゼンを成功させた!